卵日本国特許庁(JP)

① 特許出顧公安

@/\#E #750297 (1007) 6 B 11 B

@公表特許公報(A)

昭62 - 501419

				砂公製	昭和62年(198	7)6月11日
@Int,CI,4 A 61 K 9/ A 23 G 3/		庁内整理番号 6742-4C 8114-4B	審 査 請 求 ラ 予備審査請求 オ		部門 (区分)	3 (2)
◎発明の名称	チューインガムとその製	造方法				
	の特 頭	曜61-500679	の翻訳	女提出日 昭	361(1986)8月	19日
		昭60(1985)12月21日	ee ii	出版P	CT/EP85/007	35
			67 EBBS	公開番号 W	O86/03967	
					361(1986)7月	17日
優先権主張	❷1984年12月27日⊕スイ	ス(CH)®6187/84-6				
②発 明 者	ゲルゲリイ、ゲルハルト	オーストリア	国 エー1050ウイ	ーン、ガル	テンガツセ 8	3
②発 明 者	ゲルゲリイ、トーマス	オーストリア	国 エー1050ウイ	ーン、ガル	テンガツセ (}
の発明者	ゲルゲリイ、イルムガル	ト オーストリア	国 エー1050ウイ	ーン、ガル	テンガツセ 8	3
②出 明 人	ゲルゲリイ、ゲルハルト	オーストリア	国 エー1050ウイ	ーン、ガル	テンガツセ 8	3
30代 理 人	弁理士 澈野 秀雄					
⊕指 定 国	AT(広域特許), AU, E	E(広域特許), BR, CH	(広域特許), D E	(広域特許)	,DK,F1,F	R(広域特

許), GB(広域特許), HU, IT(広域特許), JP, LU(広域特許), NL(広域特許), NO, SE(広域特

許), SU,US

- 1. チューインガムペースが記事 0.2~1 mの発性として、一 行ましくは 20 ~40齢 (チューインガムペース 100時に対し) の 一 単位表ピグスピウックスから後をマト リックスの中の見近男、近回及び場合によっては作用物質と等許することを特定とす。 、 私は行きューインガムペース、実現制、近年期、内国物質から減るチューインがム
- 自動及び/又はフックスがチューインダム職就位子の表面に、少なくとも一部技造していることを特徴とする、特性資本の模型第1項配電のチューインダム。
- タブレットが確安では乗されていることを特徴とする、特許請求の範囲第1項又は乗 2項記載のタブレットの形状のチューインガム。
- 4. 対抗及び/又はウックスから或る数点 35 ~ 必ての現状物に、場合によっては充葉的及び/又は作用物度を提起し、6 で以下の温度で能差 0,2~0.5 mに対象力し、技術 0.2 ペー mのチェーインが 4 対抗と出席し、デジレットの成形することを特徴とする、特許性の原則的 1 4万字集 1 4の何かか一項に関係ウチューインが4 の温度方法。
- 5、組合を真空及び/文は は で以下の温度で行うことを特徴とする、特許確求の観察等 4 項目的の方法。
- 8、既会物のプレス成形をよらで以下の進度及び/又は冷却したタブレットプレスにより 行うことを特性とする、特許信求の納匝原4項又は第5項に並の方法。
- 1. タブレットを 一 貯ましくは値気を一面又は飲用は使してから 一 徐々に、例えば 10 ~20分かけて、35~60で、行ましくは 40 ~45での速度を加速し、扱いで冷却することを特徴とする、特許は水の助西線4項力差第6項の向れか一項に記載の方法。

明 初 書

本段別は、現住状のチェーインガルベース並びに充領制、抵抗利、作用物質から取るチェーインガルに関する。又チェーインガルベースを考慮以下に冷却し物砕して行う 物記チェーインガルの超速方法に関する。

管域に近代をチョーインガルに扱いては、原に温度の経費されている(簡単イフ特件の 係で設定的。実際特別は120、20、20 センブルサ特かの等(2.27)。これららの めの投資域のカンスを重要で実現をまれた場合。といない。更からカーインゲル の対域ののやではんがな、一つの様と大阪に係っておりにくい。それだころが、外域 サントは毎日ではから数数が大くの音楽が、子が大戦後大がなりにくい。それだころが、外域 の他の証明が大が好き会った後で写て強く作り出けるようにして初めて一つの後にするこ 小の金を振り放ける。

しかし、チェーインがよらしてはすぐに一つではため、それから砂温、単れびプス に対象的ながら、とはいけますらものの強さして、表は多に対象的内外状のとう。 に言い他の特別に対しては特にこれが選挙である。そのようなチェーインがエルボ昇和に よれば、有計算なの関係に対象をあるが表した。 プメビラックスからあるトラックスのサース・インダエの対象に大きない。 は、地人代報当ちに、又は少なくとら声ではは、一つの状況を、それが、日本に、そのが エーインダスの関係がつかいに対してもの影を似っている。年に、オージスをの エーインダスの関係がつかいに対してもの影を似っている。では、オーズス・ストロー

本発明のチェーインガルを含むテブレットを、それを休け公知の雄次で快速すれば、一 周取法が容易で、長期保存産業、また勘違し高くなる。

本本別の図的世界に、少量企業が可能で チューインがよじ起対する内閣性が近望に 配置金券もから カーインダム - とに関助物がトーインダム - の間に 能せ起射することである。提出のチェーインダム 和国機能では、一つでに一バッチの変が 大き者が、入一つでは無野神の皮が中の内別機で必定をかったター・インダムで が進むしはないり増生で、副界等的チェーインダムの組造や設計である。更に、患者性 USP、God Tamelering Profession の数字を指示するとが新した。

しかし未発現によるチェーインがよけ、意外にも特許は次の経濟器を現り至第7項に記載の対策により起連することが出来る。その方法は次のように行われる。

(4) チューインガムペースや一切で向下に冷却し 0.2~! 一の故事に特許する。

(N) 船点・35 ~30℃の間能又はフックスから吹る現状物を控制し、生成した溶解物に臭 採剤を影響させてからこれを冷却し、 0で以下の温度で経験 0.2~0.5 mmに関係する。

(4) (4) で作った野社状のチャーインガトペースと (b) で作った野社状の株状物と年 真空性合議の中で最高 (5 での森家で混合して一体とし、これにマトリックス又は前述の 財政又はワックスの株状物で被覆した作用物質及び通常の燃加期を加える。

(4) こうして得られた資金物を養養 i5 ての構成に従う。 一 野ましくは冷却した 一 タブレットプレスで普通の変数学的タブレットに成形し、これを 10 万尾黄素 29 ての違 度で保存する。

(a) このタブレット収のチューインガムの恋を望さて被覆し、これを徐々に 35 ~60で、 行ましくは 40 ~45でに加速し、最後に変換器がおする。

吹いは、個々の時期をプレスして作ったタブレットを、相当する個々と確定局のコーティングを美した金属版を用いて性処理する方法もあるが、前週の工程による方がより好ました。

本を別の方法によれば、チューインガムの部分は普通の現住の形で存在する。但し、そ の加工は むで内外の基度で行なたなければならない。この現住を経済するには、(4) の工 程で、普通所収のガムペースの形で供給されるチューインガムを、2泊 に流冷却し、温度 開新した作業が取り、系治で関係する各件限により前途の 0.3~1 mの世級に格等する。

脂肪及び/叉はフックスから収る低伏物は、工程(Wで低性能を使えた場響で溶除すれ ばよい、この溶解的に調査の大度制、例えばエフログル、フルビトール、デネストラン等 を担当させる、これらの実現所は、現状的を、15 で以下、計せしては むで見て冷却した まで、その部件を容易にする効果がある。こうしてこの理合物は新述の 0.2~0.5 mの時 Mと1200カスル、1

この状状体に使用される自動及び/又はファクスの例としては、直顧の基さが GIO-CIS で解放の炭素酸の溶体的脂肪酸のモノー、ジー、トリグリモリド、各種のほ物性脂肪、 セラ・アルバ(電側)、硬化(水素溶剤)ひまし油、ポリエテレングリコール、ポリブロ ビレングリコール、ブチルグリコールエードル等がある。

工度(お及び他)で得られた地球は、防炎高・5 で、好ましくは 0で内外に従った映想 て真皮積合機に入れ、上途の機関で混合して、両方の単心から成るは合味はとする。この 場合、利はは子同士の原始により原始的に熱が安全し、角形の表面が守けては禁闭士がく

KAN I

ラテックス及び市原の施加利から成る 被状の市場のチェーインガムベース 100齢を -10でに冷却し、破砕し、冷却した倒や機で包接 0.4~0.8 maに紹砂し、ボラエテレンの 密制容器に のでで媒なする。

接助版トリグリセリド 20 部にステアリン数マグネシウム 25%、テルタ 43%、デキスト リン 234を加えて高がて降粉し、その原理が独致を発展させる。全体を 0℃に冷却し、冷 却した知時後で記録 0.5~0.5 mに指持し、原体に 0℃で選択する。

冷体により 5 ℃に冷却した真空機会様に投砕したダムベースと始防ベースを入れ、題思 の番材、首権対及び例えばアラマミン(Oriesteinは重複的な特別である)のような体硬し た抗モスタミン財 6別を加える。

型った主気の影響や水分の設備を避ける為に、既合機を異空にし、これを協動させて全体を配合する。

次に、根対徴責を 10 ま 以下にした空気を導入し、生成した肌を物を関係するいを通して貯留に入れる。貯蔵運賃は同様に -5 ~4 ととする。

試状物の感形は冷却したタブレットプレスによる。

恋の噂女による娘間は、砂健溶液を頂ける従来の方法でも、又スプレーによっても行う ことが宗皇者。

っつくようになる.

工程 (4)及び(3) の関方の機能を開始に製造せず、まず栽植(4) 、次に栽植(4) を燃造する場合には、純植(4) の必要な話 純性(4) を使うによって以下に冷却した異常語は、解析するのが禁ましい、針ましくに言うには、で見下、付このにに冷却した異常語合義の中に入れて、これを異常にし、悪医の影響を持くようにする。

工程(の 下作用物質、例れば原述の提出で被使したフセナル・リッチル依然、又はマトテッタスに対人した数とスタミンを加える。この目の、工程(例 及び)の の数はのめたのがもの形したカビッグルにくって、それからが成のような原因が中の形式が表し、接続に認為を、おり取下で、好ましくに のです。 みるいそ述して異型接合様から取り出して対策に入れ、同時による概念を

得られた成合物を、次に工程(が) で 型を冷がしたテブレットプレスでを通の裏剤学的 タブレットに成形する。

國際教養性子が解決及び/又はファクスの中に影響している為。この近き协じいくらか テキアトロビーを示す。プレスの氏力により進度が上昇し、難は以はファクスに別時間的 割する。その一個はプレスにより押し店され、同時に押し返りして意至期の効素がある。 然しこれて東大分数がよくなり、どのような質のを関すら様たす者が出来る。

できあがったテブレットは匿ちに又信頼して保存する必要かある。 均 作業交話は返皮 関節をして、低温の為、空気中の指弦がプレスに創稿しないようにしなければならない。

このようにして得られたごははなる部分は大きかり、ことくですいる。これに工程 (1) であかて - 一 押ましてははなる部分は対した 一 かっくりと、利なば (1) であからかった、からなるはないとして・インガムです。この個をでは時代がフィーグライに使らかくなる。 影が少がくともチェーインガムの裏面に長さしてた。 ときなん、こうしても参加する。 アル・カル・カル・カー・カー・カー・カー・フィークを (1) できるいっと (1) できる

本発明の目的に特に返した異常語合根は、オーストリア特許公長 3250(3 、オ・ストリア特許公長 376)(7 に記録してある。

次に、本発等を実施的により呼降に度等する。但し本発別はこれら実施的に開定される ものではない。病、特記しない帰り 卵及び外は全て食る基準である。

来 8 2

硬化ひまし始 20 野を保持を買いて 70 でで溶動し、これにスタアリン酸 1時、タルタ 4部、デキストリン 7時の残合物を影響する。この影響診療物を冷却し、冷却した超外機 で破後 0.2~0.5 mに燃発する。

一方、仍て存储した現代からし始、別等と フェクトウリテル成 13 新に住民、アカ ネタ 予報命報定数回収はレフテキャットウルの回路を開催する。 気した ロー フェクトウリテル (19 10 日本) では、 10 日本 (19 10 日本 (19

場合の前に混合機を真空にし、混合が終わったら 和対深度 10 % 以下の財政空気を導入する。

空気の無い状態で混合した方が、粒子同士のより密接な緩結が得られ、又粒子間の原原 も増大する。さらに真空にすれば、前の子様では子を感に移った後もあれる。

韓衣の雑種は実施別) と関係に行われる。

特表明62-501419 (3)

- m M 生电音

Schappingstree & National April 18 and Schapp Int. Cl. 4 61 K 9/60; A 23 G 3/30 Shirtum Desprendente Marquar I Charleson Sprace Int. C1.4 A 61 K: A 23 G 61 K; A 23 G

because Service also has beings depressions
a be last the text for each of text of the first because A security december the statutoury

List A. 2150120 (TWOMAS) 14 Only 1545, see the

whole decement in perticular peac 2, right

hand column, lines 18-36 (cited in the

application) DE. A. 2808160 (MDEDSTYDE et el.) 30 August 1879, ess the whole document (cited in the application) LU, A, 74257 (SOLCO) 11 August 1977, sam page 2, lines 1-7; page 3, lines 5-25; page 11, line 7 - page 12, page 16, excepts 6 (ctued in the application) AT, C, 350728 (GENORLY) 11 June 1979, eee the P.A SP. A. 0151344 [VARNET-LAMBERT CO.] 14 August 1985, see page 4. hime 16 - page 5, line 2; page 6. lines 14.15; page 7, line 34 - page 8, line 12; page 16, table I; claims 1.7,2,12,20 The state of the s The state of the s

11 Say 1986 (11.05.06)

In the test Control of the Control of the

11 April-1986 (21.06.86) Internal Printed States EUROPEAN PATENT OFFICE

ANNEX TO THE INTERNATIONAL SEARCH REPORT OF

INTERNATIONAL APPLICATION NO. PCT/EP 04/00735 (SA 11562)

This Annex lists the petent femily members relating to the petent documents cited in the above-mentioned international exacts report. The members are as contained in the European Patent Office SDF file on 12704054

The European Fatent Office is in no vey liable for these permittalers which are herely given for the purpose of information.

Petent document cited in ecorch report	Publication date	Petent femily number(e)	Publication date
US-A- 2290120		None	
05-A- 2808160	30/08/79	None	
LU-A- 74297	13/08/17	None	
AT-C- 350718	11/06/79	Sone	
EF-A- 0151364	14/08/85	AU-A- 3668684	08/08/65

For More detells about this ennex : and Officeal Journal of the European Patent Office, No. 11/62